

ソーラーカー試乗体験
Solar car driving event

徳島県立あすたむらんど
Tokushima science museum

[実施日]

2019年9月21日～2019年9月23日

[実施場所]

徳島県立あすたむらんど 子ども科学館

[関連の深い Goal]

Goal 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

Goal 1 3 気象変動に具体的な対策を

[実施報告]

この事業はソーラーカーの試乗体験を通して、太陽光発電や環境問題について興味を持ってもらう機会として実施しています。実施内容としては、大きな部屋に作成したコースをソーラーカーで走っていただき、そのタイムを計測します。また同会場内には太陽光発電の解説パネルや、電気自動車、燃料電池の実物を設置して、参加者に様々なエネルギーについて学んでいただけるようにしました。燃料電池については時間を決めて、職員が直接解説を行うことで参加者と質疑応答を交えて学んでいただくことができました。参加者はソーラーカーに乗って、コースを走るだけでなく、その動力や音の静かさにも関心をもっていました。電池の発電の仕組みは、中学生で習うものの、苦手意識が多い分野ではないかと感じています。そこで、解説パネルは難しい言葉を省略し、電子などの単語は擬人化することで親しみやすく読んでもらう工夫を行いました。その結果、多くの方に足を止めて解説パネルを読んでもいただきました。またこの事業により、子どもたちだけではなく大人の方も電気自動車や燃料電池の実物に興味を持っており、併せて学んでいただけたと感じています。この事業では電気を生み出すためにどのような方法があるのかを知り、クリーンな発電方法を実感して、生活の身近なところにもその存在を感じてもらえる機会になりました。



ソーラーカーを操って最速タイムを目指します。



燃料電池の実機展示と解説パネルを設置しました。